

”わき見運転”

交差点 信号停車中の車に気づくのが遅れ、急ハンドル、信号柱に衝突
信号柱の下敷きで2人死亡 衝突したダンプの運転手起訴

2015年10月9日

埼玉県の国道交差点で9月、大型ダンプが歩行者用信号機に衝突し、倒れた支柱の下敷きになった男女2人が死亡した事故で、地検は9日、大型ダンプを運転していた男性容疑者(28)を自動車運転死傷処罰法違反(過失運転致死)などの罪で起訴した。起訴状などによると、容疑者は9月28日、わき見運転で信号停車中の車に気づくのが遅れ、急ハンドルを切って信号機に衝突。倒れた支柱が信号待ちの女性(当時67)と男性(同50)の頭などにぶつかり、2人を死亡させたといわれる。

◆路側帯に停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から◆
◆渡って来るかもしれない…、飛び出して来るかもしれない◆

”重大事故”が多発する「薄暮れ時」に要注意

大型スーパー付近、高齢歩行者の”危険横断”に注意!

追突事故の多くが、低速追従時の安心感と油断からくる
車間不足と注意力不足

トラック事故の特徴 ”追突事故”が多い

「ヒヤリ」は、事故の「予兆!」

○子供の飛び出しに要注意!
○スピードを落として、しっかり安全確認!

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し!」

◆高齢者・子供・自転車に注意◆
◆飛び出しに注意 (自転車・子供)◆

車線変更後、減速した大型トラックに追突

80代の男女死亡

◆車間距離を十分にとりましょう◆

2015年10月8日(木)

8日午後4時半ごろ、兵庫県で、軽乗用車が大型トラックに追突し、中央分離帯にぶつかって止まった。高速隊によると、軽乗用車を運転していた無職男性(84)と助手席の妻(84)が搬送先の病院で死亡した。トラックを運転していた男性(56)にけがはなかった。同隊によると、軽乗用車が左側の車線から中央車線に車線変更した直後、渋滞のために減速していた大型トラックに追突したとみられる。

横転ワゴン車に大型トラックが追突、トラック運転手死亡

◆前方で”何が起こるかわかりません”⇒”車間距離”を十分に◆

2015年10月10日(土)

10日午前4時15分ごろ、茨城県の常磐道で、車3台が絡む事故があり、2人が死傷した。高速隊によると、単独事故を起こして横転したワゴン車に大型トラックが追突し、大型トラックの60代男性が死亡。追突の弾みで中央分離帯にある道路案内板の支柱が上り線側に倒れ、トラックの積み荷も散乱。上り線の乗用車が衝突し、50代男性が軽いけがをした。ワゴン車の20代男性は車外にいてけがはなかった。

横断歩道を自転車で横断中の男性死亡

2015年10月9日(金)

8日午後7時ごろ、埼玉県で、自転車で道路を横断していた会社員の男性(63)がミニバイクと衝突し、搬送先の病院で死亡が確認された。ミニバイクの、土木作業員男性(35)も転倒し病院に搬送されたが、意識があり命に別条はないという。警察によると、現場は横断歩道のある直線道路。

”前方不注意” 大型トレーラー追突

はずみで次々6台玉突き事故

2015年10月9日(金)

9日午前10時ごろ、横浜市で大型トレーラーが信号待ちをしていたトラックに追突するなど合わせて6台が絡む玉突き事故がありました。警察は、大型トレーラーの運転手の前方不注意の可能性があるとみて調べています。